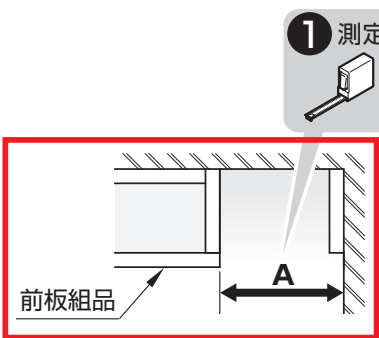
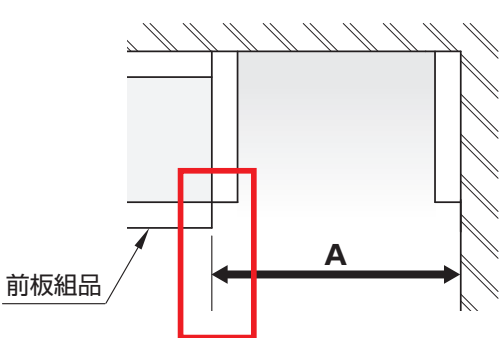
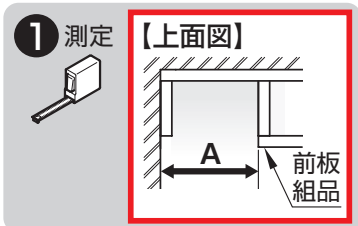
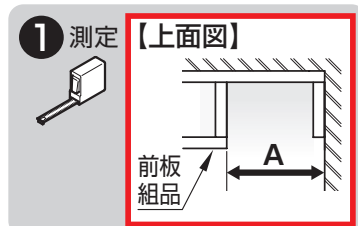
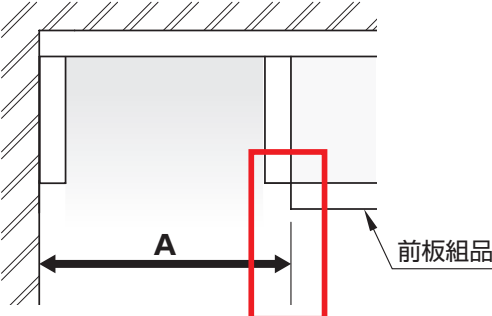
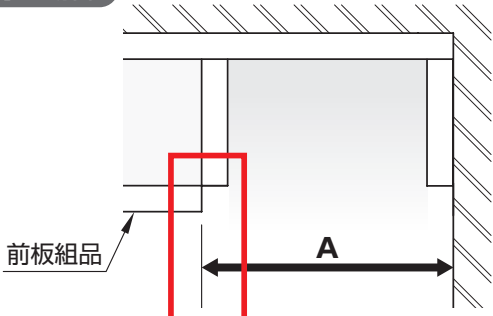


施工説明書 正誤表

レストパル/レストパルF/FD/RJ

工事店様へ

「レストパル/レストパルF/FD/RJ」において、下記の訂正がございます。
関係者の皆様にはご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。
お手数をお掛けいたしますが、訂正内容をご確認のうえ施工くださいますようお願い申し上げます。

施工説明書 品番	ページ	訂正内容	
		誤	正
GH00051 GH00052 GH00053 GH00054 GH00055 GH00056 GH00058	65 76 46 58 47 51 49		
GH00052 GH00054 GH00056	78 60 53	左勝手の場合  右勝手の場合 	左勝手の場合  右勝手の場合 

手順編

※商品タイプの確認 ▶ P.2

ベッセルタイプ(丸形/角形)		ハイバックタイプ	
左勝手の場合	右勝手の場合	左勝手の場合	右勝手の場合

1. エンドパネル (オプション)	▶ 24
2. アングル	▶ 25
3. 側板組品 (手洗器設置側)	▶ 26
4. 止水栓	▶ 28
5. 大便器の仮設置・排水部材	▶ 35
6. コアキャビネット	▶ 38
7. セットタンク	▶ 41
8. 大便器	▶ 45
9. ウォシュレット	▶ 46
10. 棚板	▶ 49
11. 扉	▶ 51
12. 固定扉	▶ 53
13. 手洗器キャビネット・カウンター・幕板	▶ 55
14. 手洗器・水栓金具	▶ 70
15. 給排水部材 (手洗器)	▶ 77
16. 試運転・確認	▶ 84
17. 天板	▶ 91
18. 仕上げ	▶ 94

【ご注意】
誤記訂正箇所があります。
詳細は冒頭に添付しております正誤表を
ご確認ください。

・対象ページ：P 51 (分割のGH00056- 2)
P 53 (分割のGH00056- 2)

マーク説明 (例)



下穴をあけてください。
(例:φ3の場合)



電動ドライバー使用禁止です。
手締めしてください。



シールテープを巻いて
ください。



脱脂用アルコールで
脱脂してください。

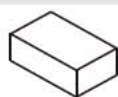


塩ビ用接着剤を塗布して
ください。
(例:塗布の場合)

1. エンドパネル (オプション)

エンドパネルなしの場合は
P.25 2. アングルへ

使用部材



その他包装

エンドパネル

エンドパネル
(1枚)



施工部材セット(エンドパネル用)



アングル材
(3個)

ねじセット



トラスタッピンねじ
4×30(9本)



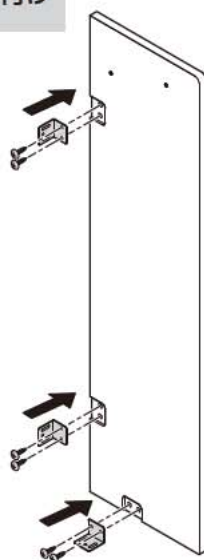
トラスタッピンねじ 4×12(8本)※
※残り2本は4.止水栓で
使用

1 アングル材の取り付け

① 手締めで



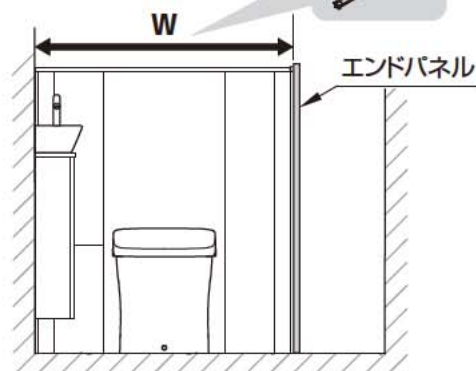
トラスタッピンねじ
4×12(6本)



3 エンドパネルの取り付け

【完成イメージ】

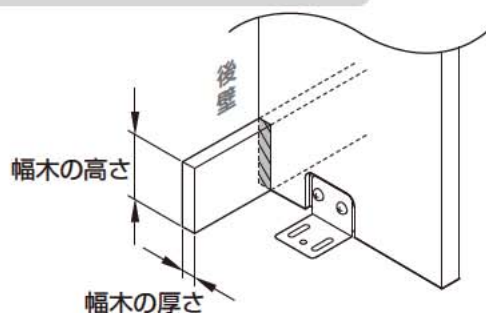
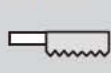
① 測定



2 エンドパネルのカット

幅木がある場合

① 測定 → けがき → カット



② けがき → 下穴



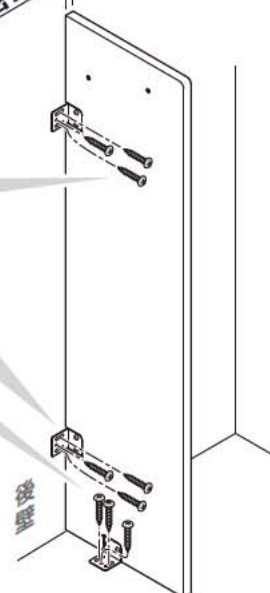
φ3

③ トラスタッピンねじ
4×30(9本)



間口寸法W

18

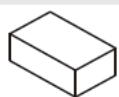


2. アングル

2

アングル

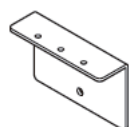
使用部材



詰め合わせ箱

付属材セット (キャビネット)

付属材セット



アングル
(1個)



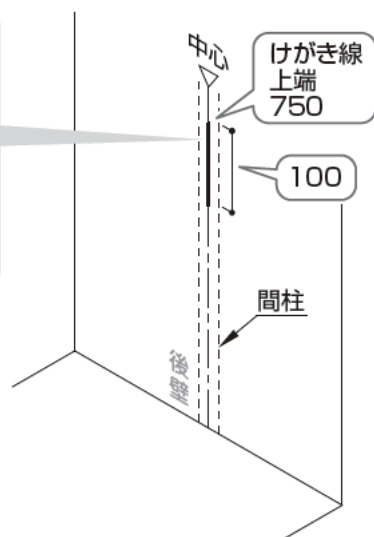
トラス
タッピングねじ
4×40(2本)

1 アングルの取り付け

1 けがき

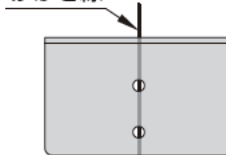


【壁裏補強なしの場合】
間柱中心
【壁裏補強ありの場合】
間口中心



2 けがき線と固定穴の位置をあわせる

けがき線



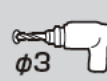
アングル

3 水平確認

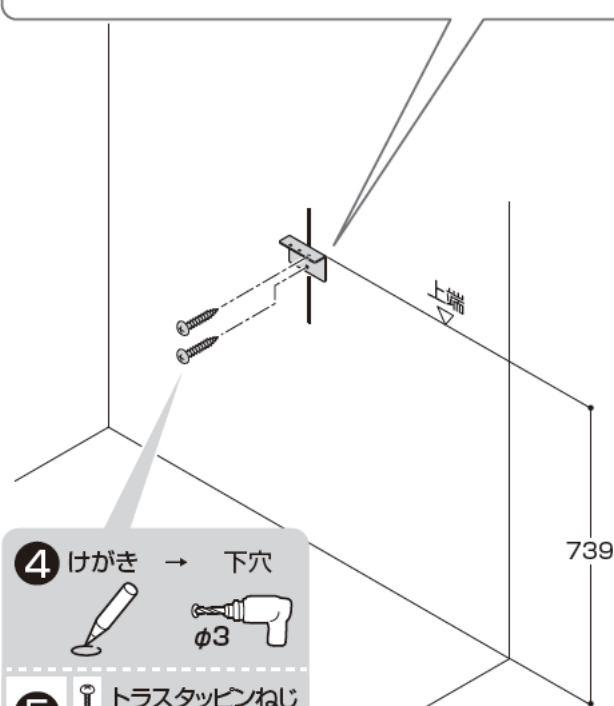


アングルの水平が出ていないと、キャビネット全体が傾き、扉の開閉ができなくなる可能性があります。

4 けがき → 下穴

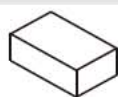


5 トラスタッピングねじ 4×40(2本)



3. 側板組品（手洗器設置側）

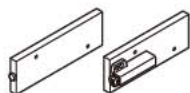
使用部材



コアキャビネット

コアキャビネット

側板組品（手洗器設置側）



側板組品
(1セット)

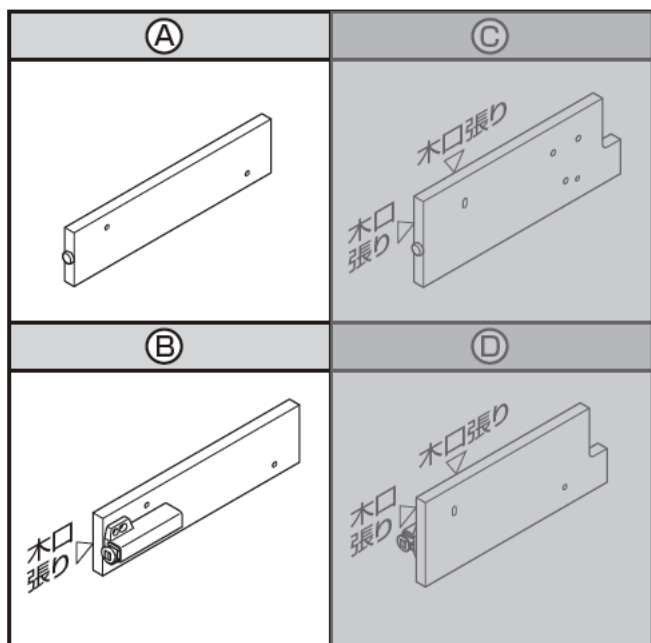


トラスタッピンねじ
4×40(6本)

※残り2本は7.コアキャビネットで使用

MEMO

側板組品の種類

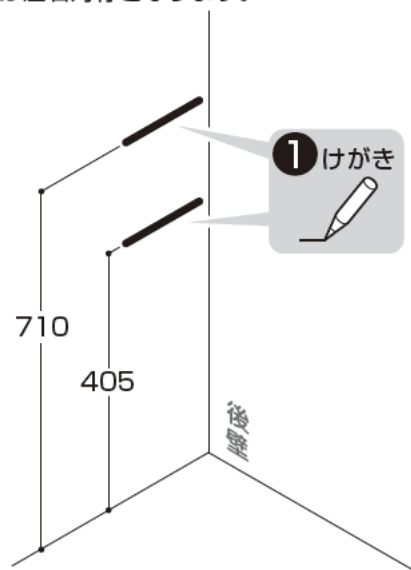


◎◎はP.40「6.コアキャビネット」

4 側板組品の取り付けで使用

1 側板組品のけがき

※右勝手の場合は左右対称となります。



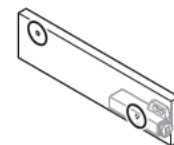
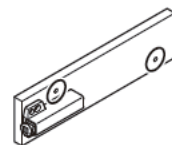
2 側板組品の取り付け

左右勝手によりねじ取付位置が異なります

◎◎ともにLR共通のためねじ取付角度が左右反対になります

【左勝手】

【右勝手】



※図は◎の場合

1 水平確認



壁に突き当てる

3 けがき → 下穴※

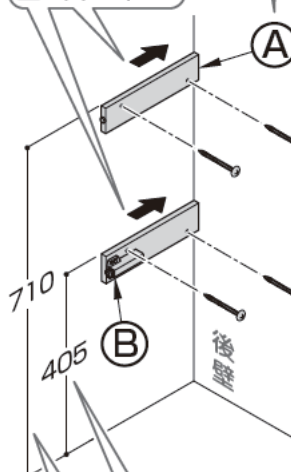


※【壁裏補強なしの場合】

下穴 → ボードアンカー (オプション)



4 トラストッピンねじ 4×40(4本)



2 上端あわせ

4. 止水栓

使用部材



詰め合わせ箱

止水栓

【給水新設用】

壁給水



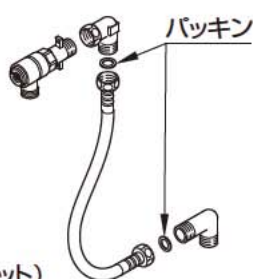
(1セット)

床給水



(1セット)

【既存給水流用】



(1セット)



固定板
(1個)

なべ小ねじ
M4×8(2本)

座金付
タッピンねじ
4.5×38(2本)

付属材セット (キャビネット)



カバー
(配管)
(1個)

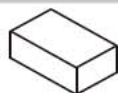
排水管固定材セット



ホースクランプ
(3個)

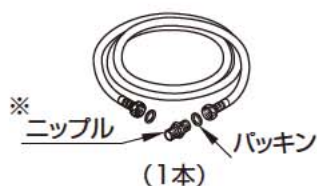


トラスタッピンねじ
4×40(3本)



詰め合わせ箱 (手洗器キャビネット用)

フレキホース



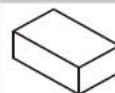
※ニップル
バック
(1本)

※手洗器がハイバックタイプかつ
ハンドル式水栓の場合のみ同梱
15.給排水部材 (手洗器) で使用

分岐金具

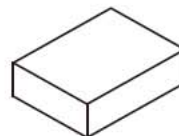


(1個)



その他包装

ウォシュレット



(1箱)

MEMO

給水新設の場合

▶P.29

既存給水流用の場合

▶P.32

給水新設

1 止水栓・分岐金具の取り付け

! 注意

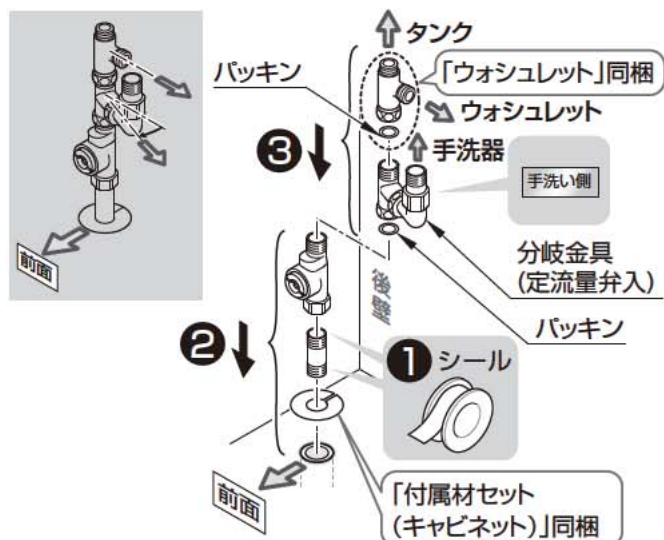


必ず守る

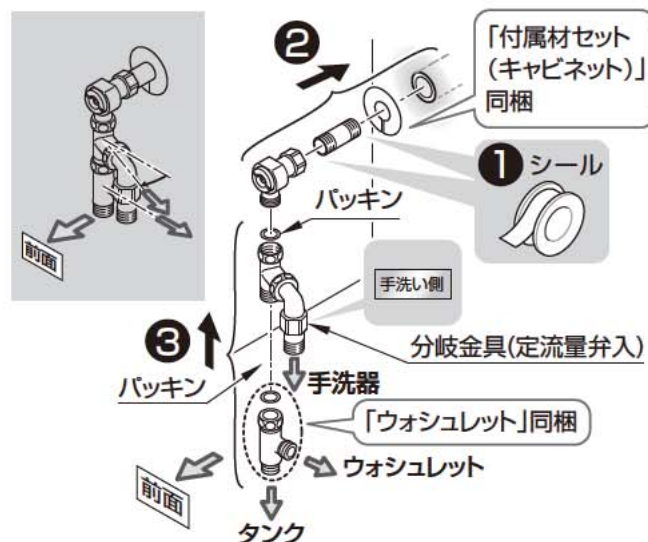
止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓
(フィルター付き)を取り付ける
設置いただけない場合、フィルターがない
ため給水管内の異物が除去されず、ゴミかみ
や異物詰まりによる止水・吐水不良を起こす
おそれがあります。

※取付位置は左右勝手とも正面に向かって左となります

床給水

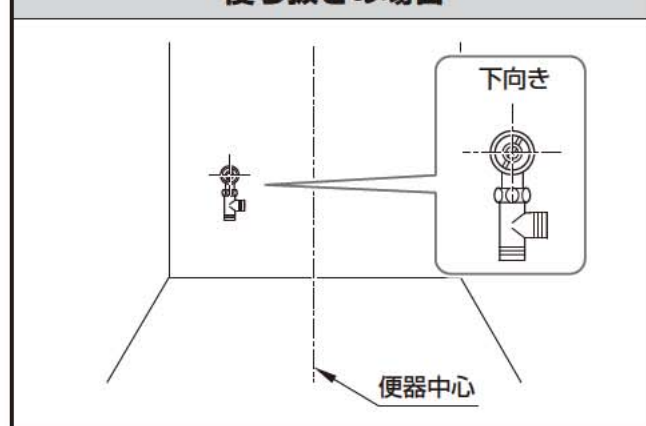


壁給水

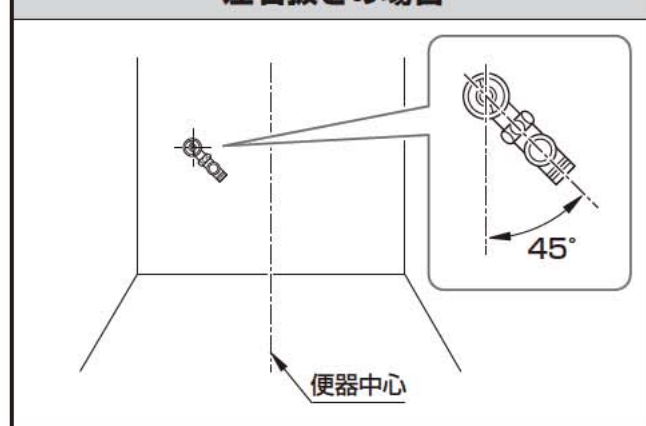


4 排水方向によって止水栓向きを調整する

後ろ抜きの場合

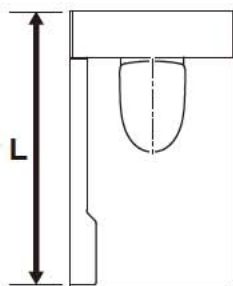


左右抜きの場合

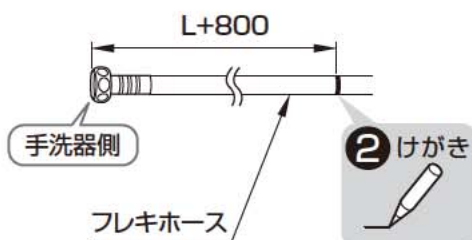


2 ホースクランプ固定位置のけがき

1 測定

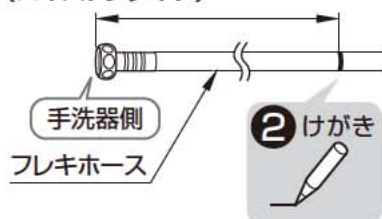


自動水栓の場合



ハンドル式水栓の場合

L+690(ベッセルタイプ(丸形)/ベッセルタイプ(角形)・右勝手)
L+470(ベッセルタイプ(角形)・左勝手)
L-290(ハイバックタイプ)

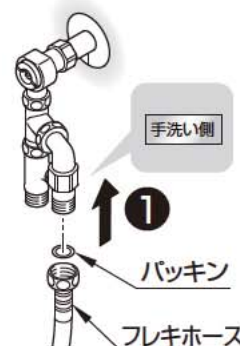


3 フレキホースの取り付け

床給水



壁給水



2 ホースクランプで固定する



トラスタッピンねじ
4×40(3本)

「付属材セット
(キャビネット)」同梱

※フレキホースの取り回しは 4 参照

4 フレキホースの取り回し

警告



禁止

ホースは電源プラグ・コンセントの上を通したり、電源プラグ・コンセントに接触させたりしない
結露水などにより、電源コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。

全タイプ共通 注意事項・マーク説明



：ホース固定位置
(**2** ホースクランプ固定位置のけがき箇所を固定)



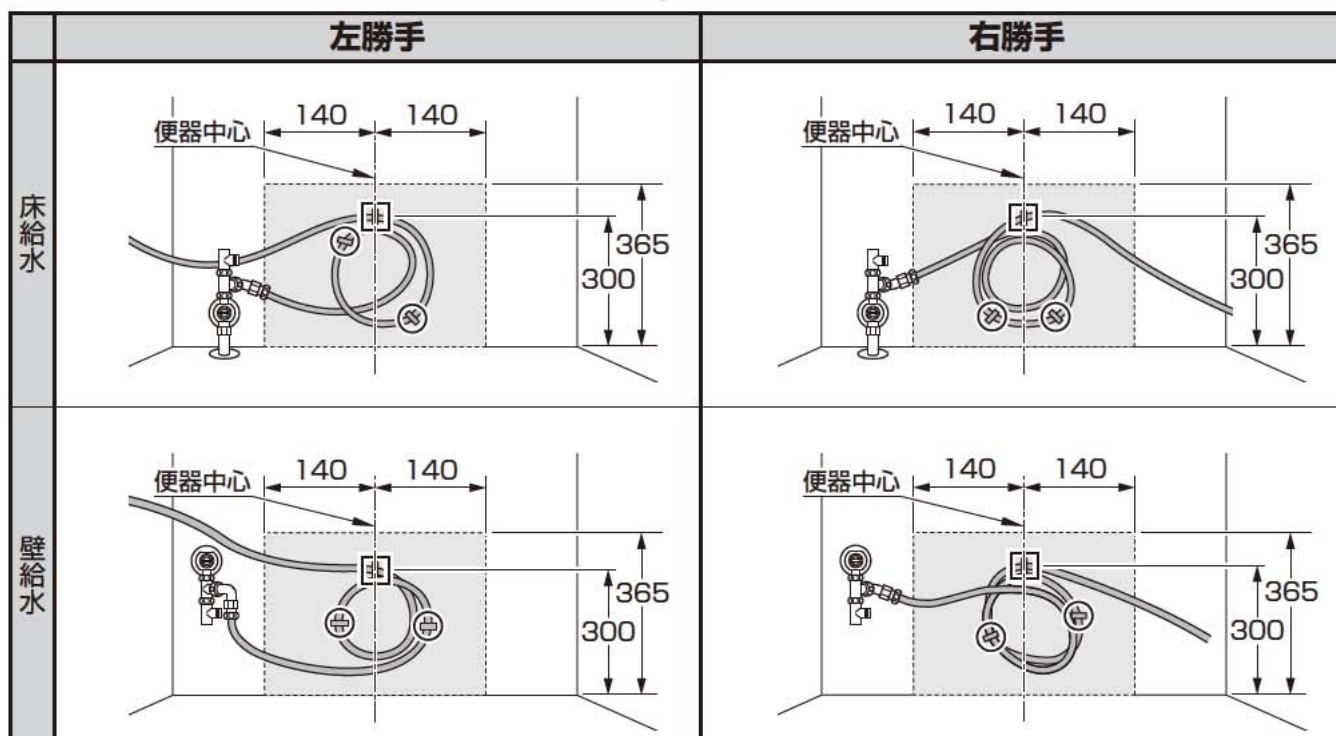
：ホース取り回し範囲



：ホース固定位置
(任意の箇所を固定)

※下図は間口750mmの場合です。

間口寸法751mm以上の場合は、下図を参考に給水ホース取り回し範囲内でホースを取り回し、固定してください。



P.35 5.大便器の仮設置・排水部材へ

既存給水流用

1 止水栓・分岐金具の取り付け

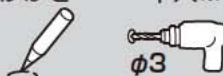
⚠ 注意



必ず守る

止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓
(フィルター付き)を取り付ける
設置いただけない場合、フィルターがない
ため給水管内の異物が除去されず、ゴミかみ
や異物詰まりによる止水・吐水不良を起こす
おそれがあります。

1 けがき → 下穴※

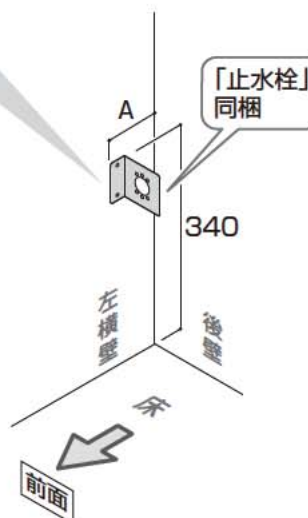


※【壁裏補強なしの場合】
下穴 → ボードアンカー
(オプション)

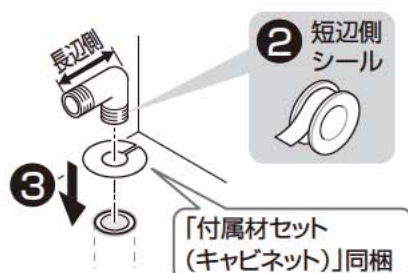


排水方向	A
後ろ抜き	85
右抜き	170
左抜き	

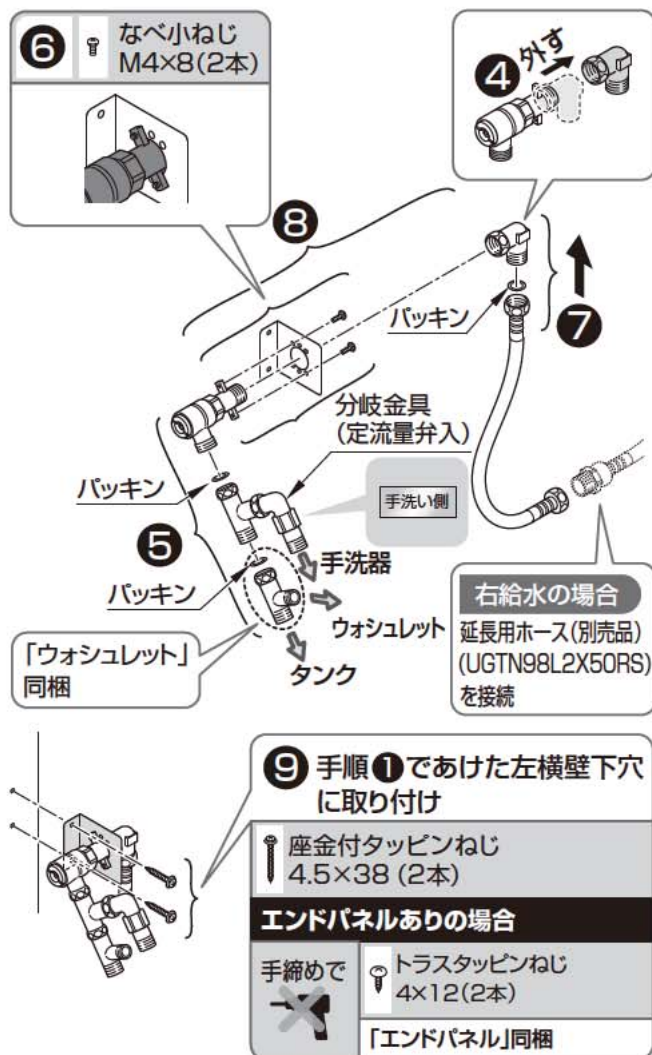
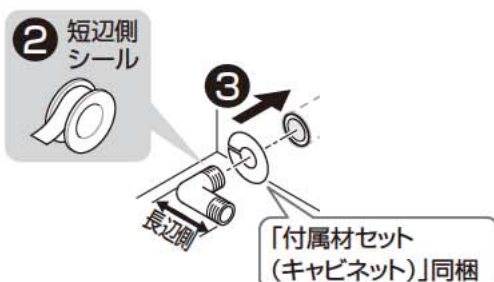
※図は左横壁取付の場合



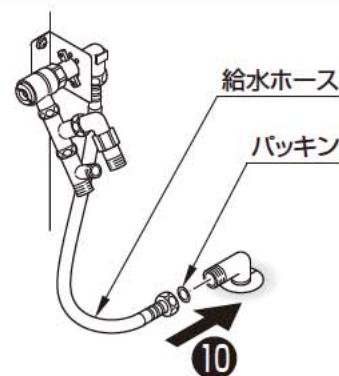
床給水



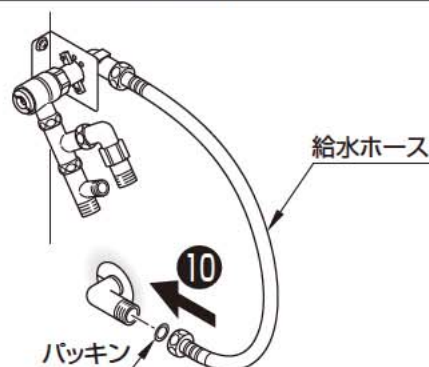
壁給水



床給水



壁給水



2 給水ホースの取り回し

給水位置が便器中心より左の場合	
床給水	
壁給水	
給水位置が便器中心より右の場合	
床給水	
壁給水	

3 ホースクランプ固定位置のけがき

1 測定

2 けがき

自動水栓の場合

ハンドル式水栓の場合

L+690(ベッセルタイプ(丸形)/ベッセルタイプ(角形)・右勝手)
L+470(ベッセルタイプ(角形)・左勝手)
L-290(ハイバックタイプ)

4 フレキホースの取り付け

1

2 ホースクランプで固定する

※フレキホースの取り回しは **5** 参照

5 フレキホースの取り回し

警告



禁止

ホースは電源プラグ・コンセントの上を通したり、
電源プラグ・コンセントに接触させたりしない
結露水などにより、電源コンセントに水がかかり、
火災や感電の原因となります。



：ホース固定位置
(**3**ホースクランプ固定位置のけがき箇所を固定)



：ホース取り回し範囲

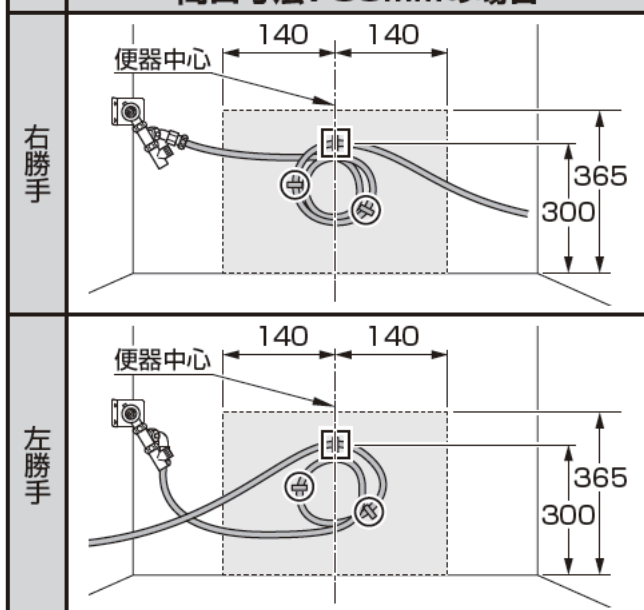


：ホース固定位置
(任意の箇所を固定)

※下図は間口750mmの場合です。

間口寸法751mm以上の場合は、下図を参考に給水ホース
取り回し範囲内でホースを取り回し、固定してください。

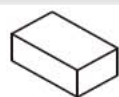
間口寸法750mmの場合



MEMO

5. 大便器の仮設置・排水部材

使用部材



詰め合わせ箱

排水接続管セット

【左右抜き】
【後ろ抜き】



排水接続管
(1個)※



ホースクランプ
(2個)

※図は左右抜き

付属材セット (キャビネット)

排水管固定材セット



取付材
(3個)※1



皿タッピンねじ
4×40(2本)



結束バンド
(2個)※2

※1 残り1個は15.給排水部材(手洗器)で使用

※2 残り1個は16.試運転・確認で使用



その他包装

大便器



便器本体
(1台)



固定片
(1個)



なべタッピンねじ
(固定片用)
6×50(2本)



座金
(固定片用)
(2枚)

カウンター

排水管組品



手洗器用
排水ホース
(1本)



クイック
ファスナー
(1個)

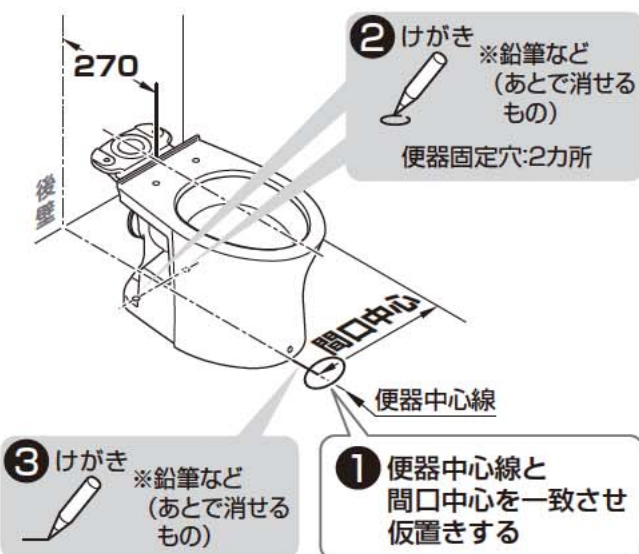
防振シート



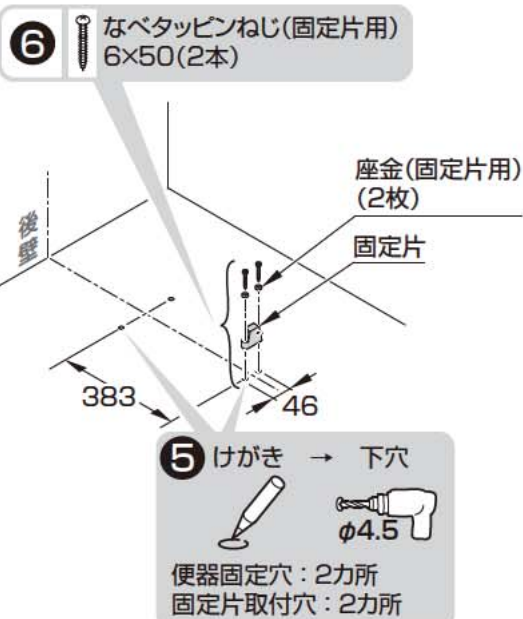
(1箱)

MEMO

1 大便器の仮設置



4 便器をいったん外す



防振シートの取り付け(防振シートありの場合)

参照 防振シートに同梱の施工説明書

2 排水接続管の取り付け・接続

⚠ 注意



禁止

ホースクランプは、電動ドライバーで締め付けない
排水接続管にしわがよったり破れたりして、水漏れし、
家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

後ろ抜き



左右抜き

⚠ 注意



必ず守る

排水管の高さにあわせて適切な角度で
排水接続管を接続する
排水の勾配が確保できないおそれがあります。



後ろ抜き・左右抜き 共通



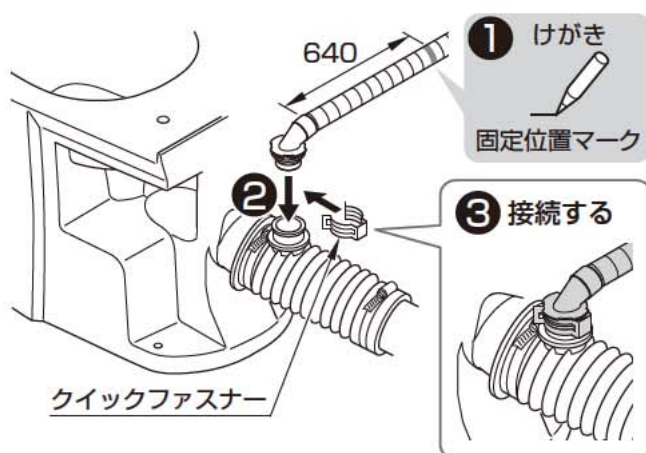
3 手洗器排水ホースの取り付け

⚠ 注意



必ず守る

- ・クイックファスナーの全周にツバが掛かっていることを確認する
- ・クイックファスナーがスムーズに1回転することを確認する
- 水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。



※図は手洗器が左勝手の場合です。
右勝手の場合は左右反転となります。

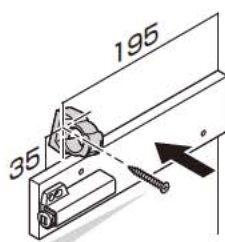
4 けがき → 下穴※



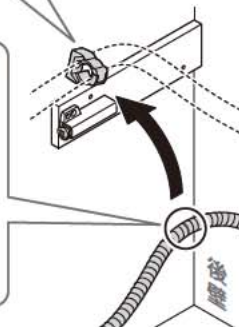
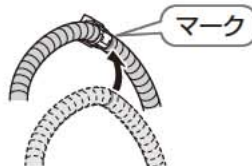
※【壁裏補強なしの場合】
下穴 → ボードアンカー
(オプション)



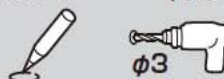
皿タッピンねじ
4×40(1本)



5 ホースを配管固定材に固定



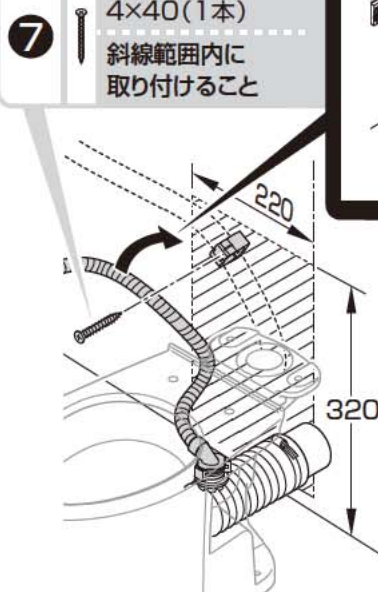
6 けがき → 下穴※



※【壁裏補強なしの場合】
下穴 → ボードアンカー
(オプション)



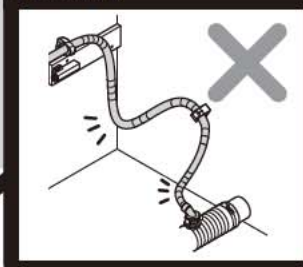
皿タッピンねじ
4×40(1本)
斜線範囲内に
取り付けること



8 配管固定材に 固定

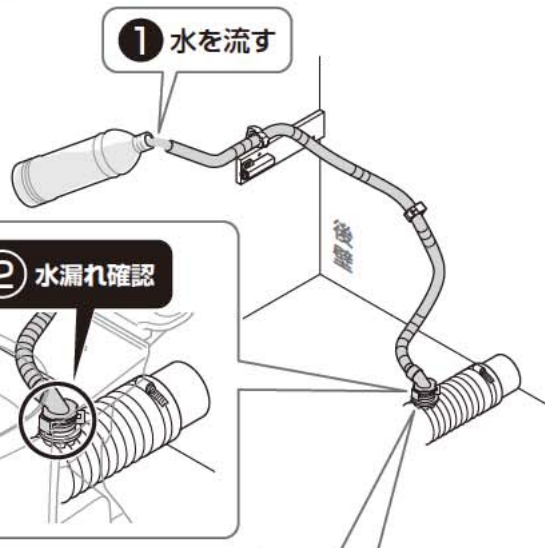


手洗器排水ホースがたるま
ないように固定する
手洗器から異音発生のおそれ
があります。



4 水漏れの確認

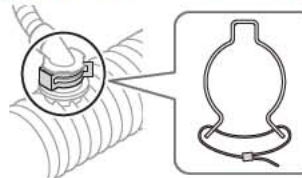
1 水を流す



2 水漏れ確認

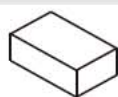


3 結束バンドの取り付け



6. コアキャビネット

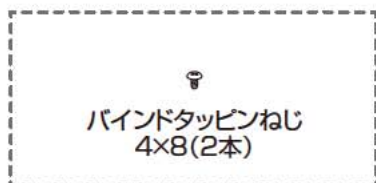
使用部材



詰め合わせ箱

付属材セット (キャビネット)

付属材セット



ねじセット(キャビネット用)



ボードアンカー
(4本)



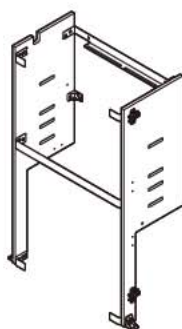
トラスタッピンねじ
4×40(6本)



コアキャビネット

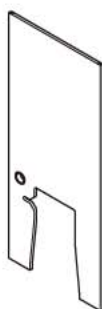
コアキャビネット

コアキャビネット組品



(1台)

前板組品



(1枚)

天板セット

取付材セット(横さん)



その他包装

エンドパネル

ねじセット



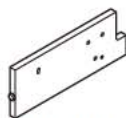
側板組品(手洗器と反対側)



側板組品
(1枚)



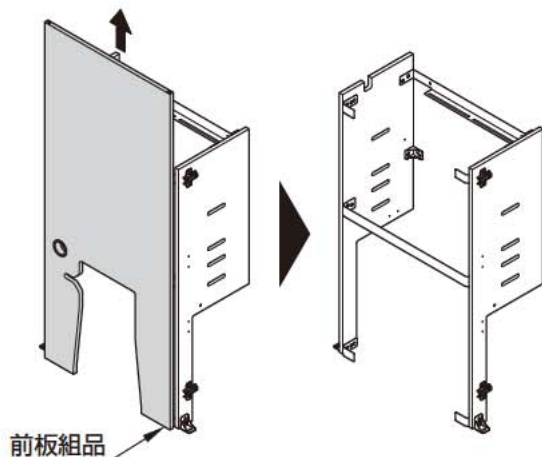
側板組品(手洗器設置側)



側板組品
(1セット)

1 前板組品の取り外し

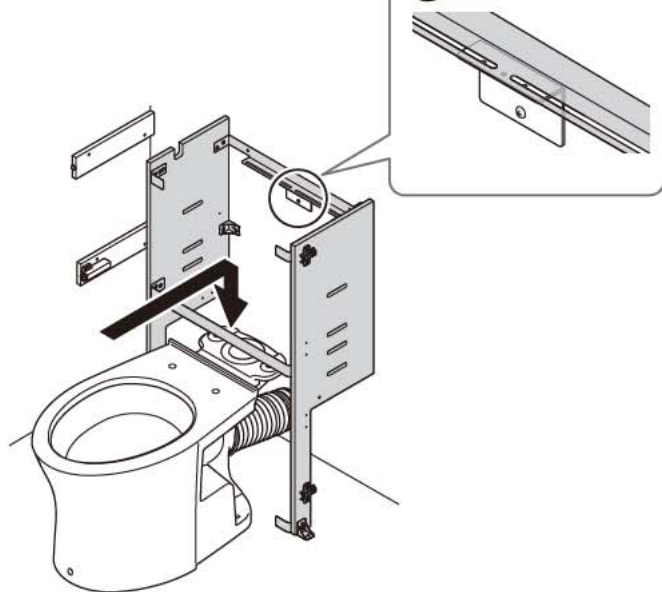
① 前板組品をコアキャビネット組品から取り外す



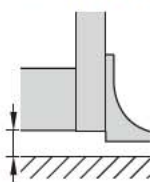
2 コアキャビネット組品の取り付け

※タイプにより、コアキャビネット組品の形状が異なります。

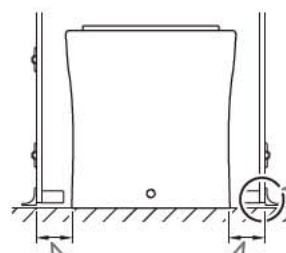
① 載せる



② すき間があることを確認する



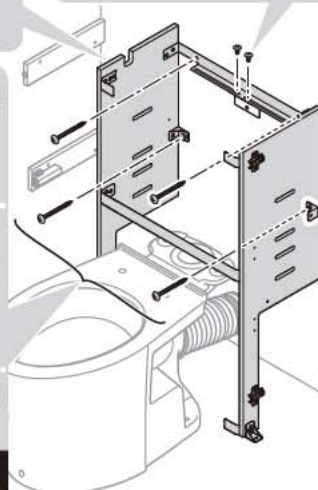
③ すき間を左右均等にする



⑤ 水平確認



④ バインドタッピンねじ 4×8 (2本)



⑥ けがき → 下穴※



※【壁裏補強なしの場合】
下穴 → ボードアンカー



⑦ トラストタッピンねじ 4×40 (4本)

ねじ固定時に側板が
曲がらないようにすること



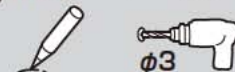
⑧ ゆるめる

⑩ 固定する

⑨ 床に
当てる



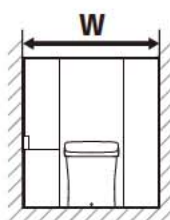
⑪ けがき → 下穴



⑫ トラストタッピンねじ 4×40 (左右各1本)

3 横さんの取り付け

1 測定

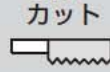


【エンドパネルありの場合】



エンド
パネル

3 けがき → 右側 カット

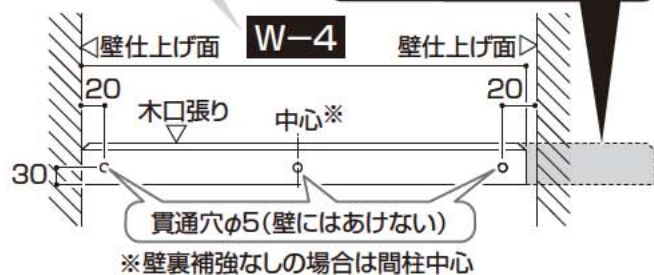


チッピングに注意すること



木口張り
木口張り面からカットする

2 測定



6 左に突き当てる

7 水平確認



8 けがき → 下穴

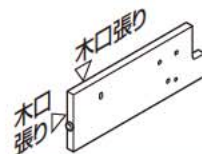


9 皿タッピンねじ 4×50(3本)

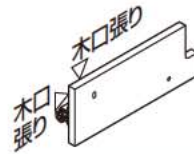
※壁裏補強なしの場合は間柱中心

4 側板組品の取り付け

C



D

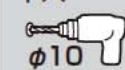


4 けがき → 下穴※



※【壁裏補強なしの場合】

下穴 → ボードアンカー(オプション)



5

トラスタッピンねじ
4×40(左右各2本)

エンドパネルありの場合

手締めで「エンドパネル」同梱



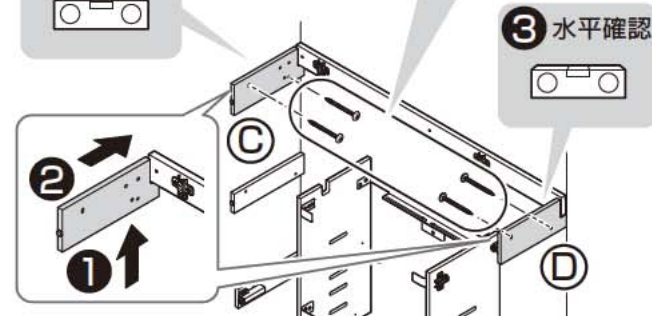
トラス小ねじ
M4×18(2本)

必ず使用
すること

3 水平確認

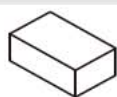


3 水平確認



7. セットタンク

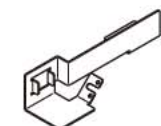
使用部材



詰め合わせ箱

付属材セット (キャビネット)

取付材セット



取付材
(洗浄レバー)
(1個)

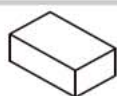


トラス
タッピンねじ
5×14(2本)

付属材セット

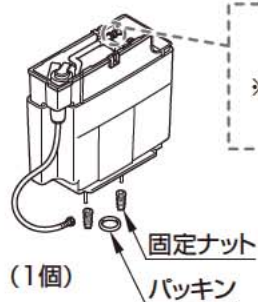


洗浄レバー
(1個)



コアキャビネット

セットタンク



ピン(1個)

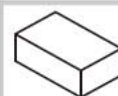
※ピンはジョイント端
に付いています。



カバー(A)
(1個)

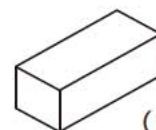


カバー(B)
(1個)



その他包装

便器洗浄ユニット



(1箱)

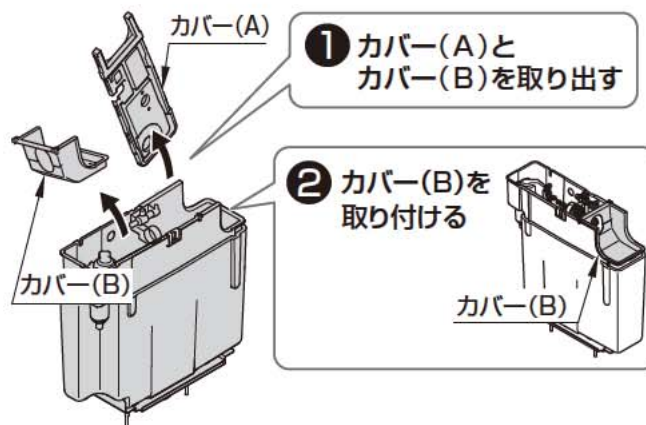
1 セットタンクの取り付け

⚠ 注意



必ず守る

カバー(B)がしっかり閉まっていることを確認する
カバー(B)が閉まっていないと、セットタンク
内の水が跳ねて家財などをぬらす財産損害
発生の原因となります。

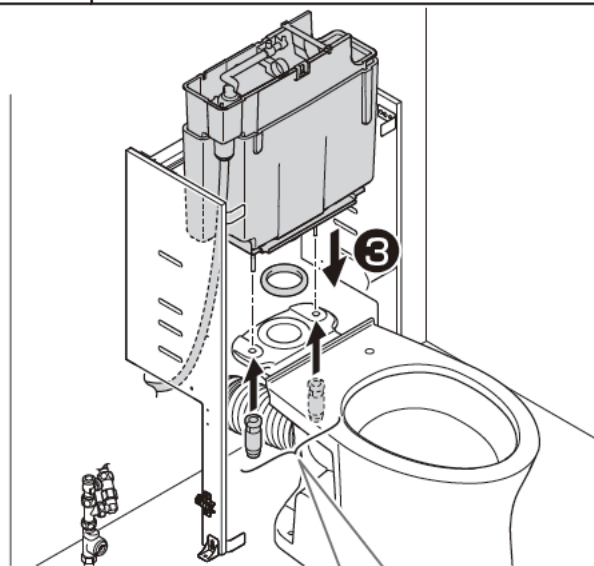


⚠ 注意



必ず守る

セットタンクにパッキンがセットされていることを確認する
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



⚠ 注意



必ず守る

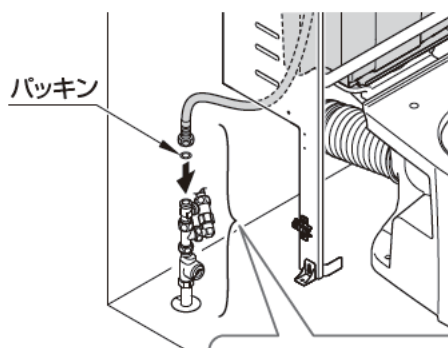
左右の固定ナットを確実に締める
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

固定ナットを締め付けるときは必ず手で行う
工具を使用すると破損するおそれがあります。



④ 手締めでかたく締め付ける

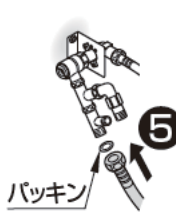
破損防止



【床給水の場合】



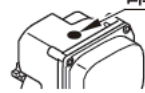
【壁給水の場合】



2 洗浄レバーの組み立て

※便器洗浄ユニットに同梱の説明書とは、取付向きが異なります。

① 印を上に向けて取り付ける 印

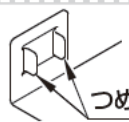


本体
「便器洗浄
ユニット」同梱

② しっかり締め付ける



ナットが取付材
(洗浄レバー)の
つめに当たる
まで締める

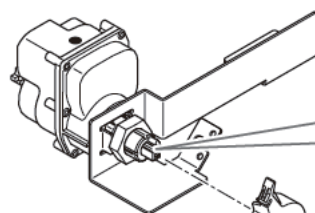
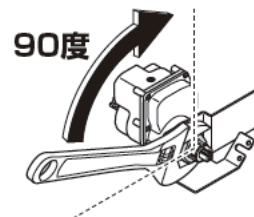


取付材
(洗浄レバー)

ナット

「便器洗浄ユニット」同梱

③ モンキーレンチでナットを90度締め付ける



④ 軸の凸と
洗浄レバーの
凹をあわせる



⑤ しっかり
締め付ける



「便器洗浄ユニット」同梱

皿ねじ
3×10(1本)

ガタツキ防止

3 洗浄レバーの取り付け

② 手締めで

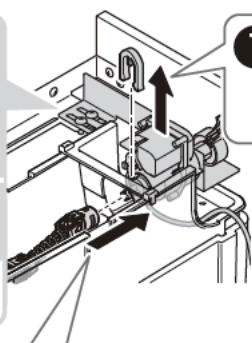


仮固定

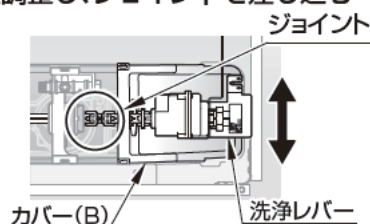
トラスタッピンねじ
5×14(2本)

「付属材セット(キャビネット)」
同梱

① ジョイント からピンを 取り出す



③ カバー(B)に干渉しないように洗浄レバーを 位置調整し、ジョイントを差し込む



④ カチッと音がするまでピンを 差し込む

ピン固定位置

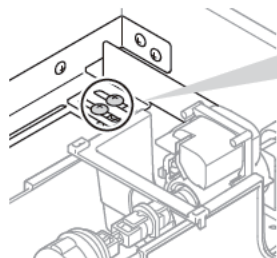
⑤ ジョイントが抜けないことを 確認する



⑥ 手締めで



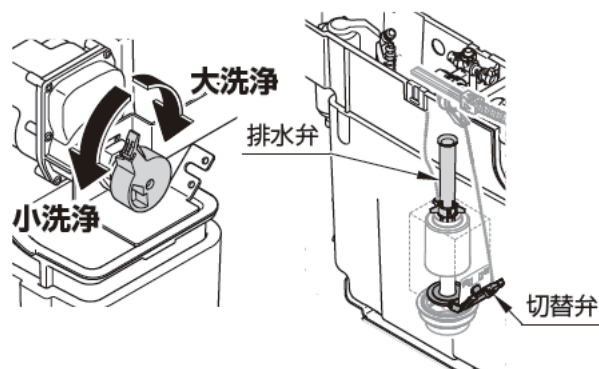
本固定



4 洗浄レバーの作動確認

① 作動確認

- ☐ 洗浄レバーが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- ☐ 「大」側に回し、排水弁のみが引き上がること
- ☐ 「小」側に回し、排水弁・切替弁が引き上がること
- ☐ 洗浄後、洗浄レバーが正規の位置に戻ることに



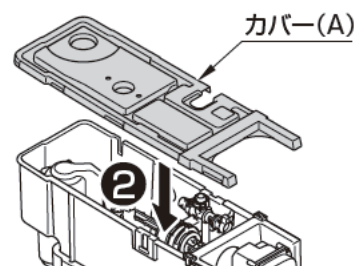
⚠ 注意



必ず守る

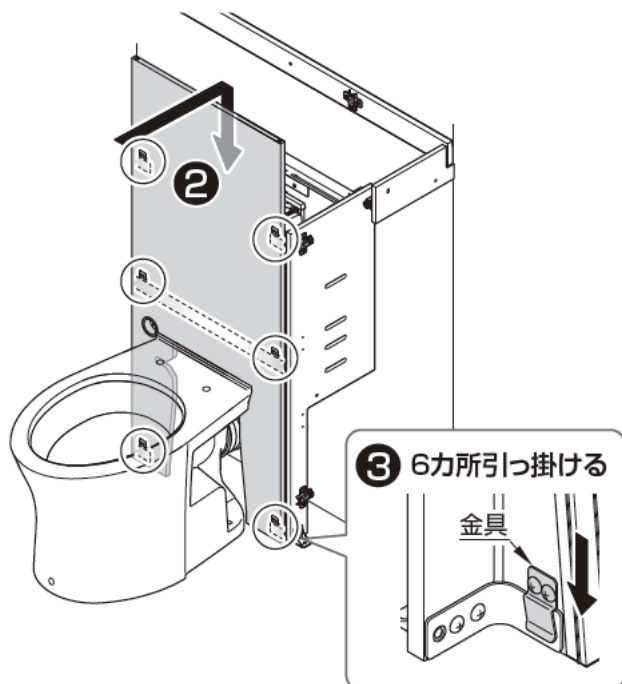
カバー(A)がしっかり閉まっていることを
確認する

カバー(A)が閉まっていないと、セットタンク内
の水が跳ねて家財などをめらす財産損害発生
の原因となります。



5 前板組品の取り付け

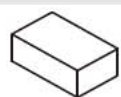
① 便器を少し前に出す



MEMO

8. 大便器

使用部材



その他包装

大便器



皿木ねじ
5.8×56(1本)



木ねじ
6.2×63(2本)



化粧キャップ(後)
(2個)



ワッシャー
(後部固定用)
(2枚)



化粧キャップ(前)
(1個)

1 大便器の固定

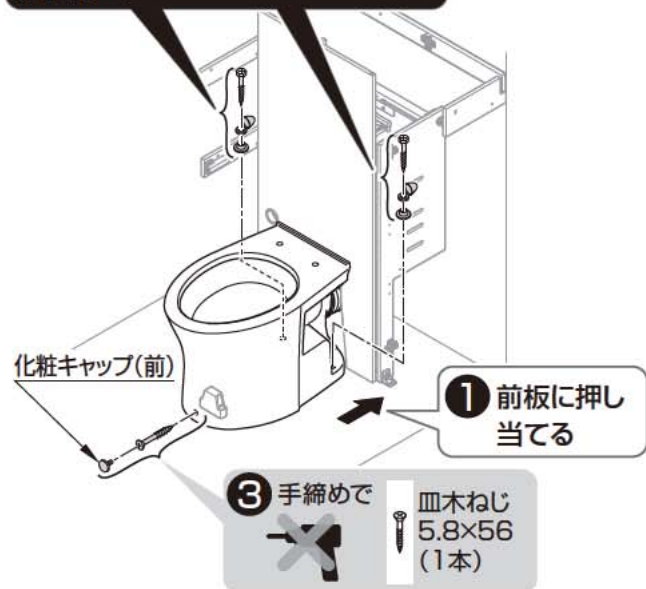
② 手締めで 木ねじ
6.2×63
(2本)

最後の締め増しは締め過ぎないこと

化粧キャップ(後)
ワッシャー
(後部固定用)

向きに注意

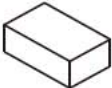
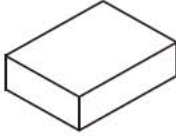
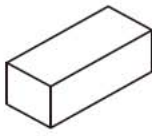
割れ防止



MEMO

9. ウォシュレット

使用部材

 詰め合わせ箱	 その他包装		
止水栓	大便器	ウォシュレット	便器洗浄ユニット
【既存給水流用】  バックン 給水アダプター (1個)	 サイドカバー(左) (1個)  サイドカバー(右) (1個)	 (1箱)	 (1箱)

MEMO

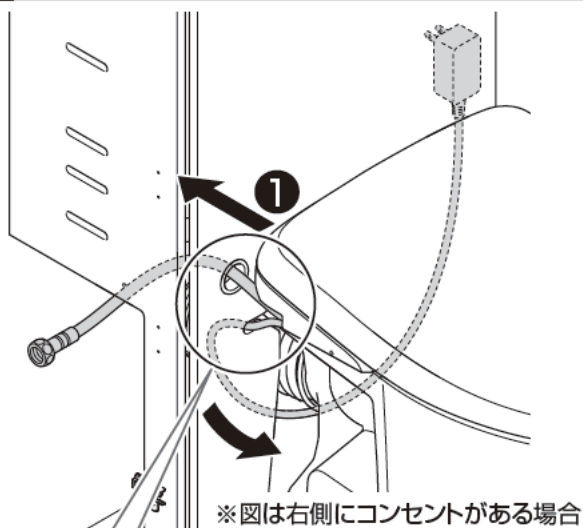
1 ウォシュレットの設置

ウォシュレットが傷つかないように養生してください。

参照 ウォシュレットの施工説明書

※作業がしやすいようにウォシュレットを手前に引き出しておく

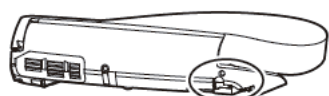
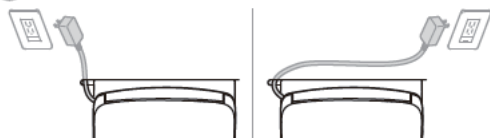
2 給水ホース・電源コードの取り回し



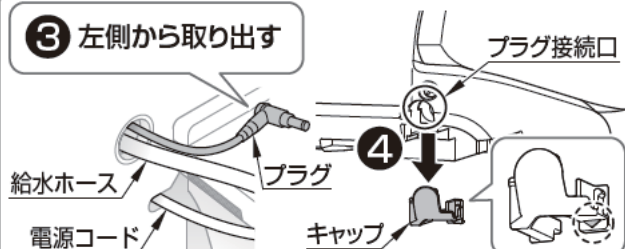
②-① 電源コードを
前板の切り欠きに
引っ掛ける

電源コード

②-② コンセント側に通す



③ 左側から取り出す



⑤ 根元まで確実に差し込む



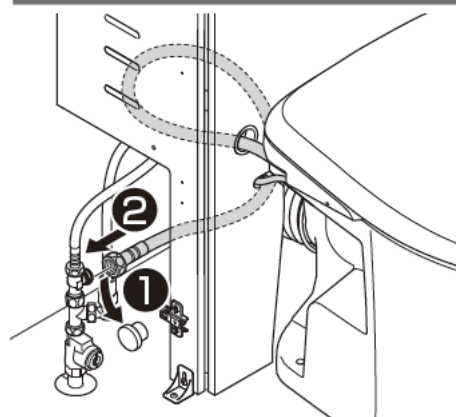
3 給水ホースの接続

! 注意

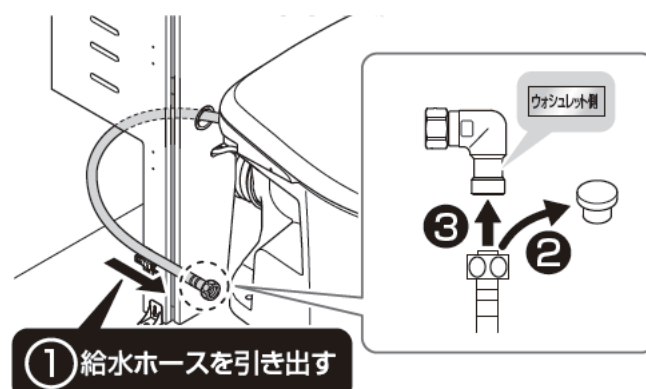


給水ホースを折り曲げたりしない
水漏れの原因となります。

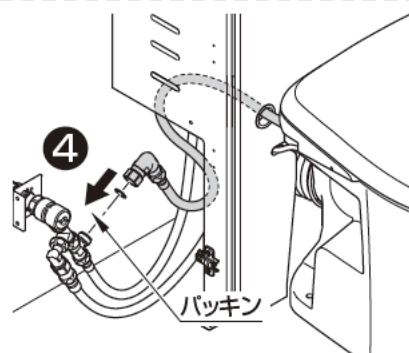
給水新設、既存給水流用の場合



既存給水流用 後ろ抜き/左右抜きの場合



① 給水ホースを引き出す



4 アース線の接続

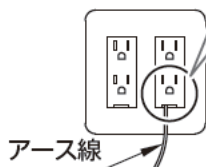
2口コンセントの場合

① アース線のみ 下側に取り付ける



4口コンセントの場合

① アース線のみ 右下側に取り付ける



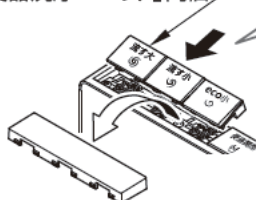
5 リモコンの設定・作動の確認

① 電源プラグの差し込み

※ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認すること

流すボタン

「便器洗浄ユニット」同梱



② 流すボタンの取り付け

参照 流すボタン取付説明書

リモコンには流すボタンが取り付けられていません。必ず取り付けてください。

③ ウォシュレット本体の電源プラグを差し込んだことを確認し、モード設定をする

モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れたあとに行ってください。

※ウォシュレット本体の電源が入ってないと設定を受け付けません。

ビデ/ワイド

水勢

④ 水勢と-を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。

確認



おしり/ソフト

水勢

水勢

⑤ 水勢→-→+の順に押す

ピッ

ビデ/ワイド

水勢

⑥ 水勢と+を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。

確認



おしり/ソフト

水勢

おしり/ソフト

⑦ 水勢→-→おしり/ソフトの順に押す

電子音が鳴ると同時に本体表示部(便座)ランプが2回点滅することを確認する

電子音とランプの点滅が下記でなかった場合は、設定が正しくできていません。

手順③に戻り設定しなおしてください。



本体表示部

<便座>



2回点滅

ピーツ、ピーツ

⑧ 作動確認

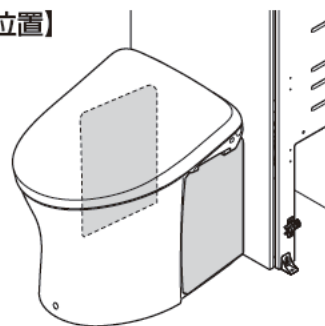
※連続して流すボタンを押しても作動しません。約10秒たってから、もう一度ボタンを押してください。



※正しく作動しない場合は、再度手順③から設定してください

6 サイドカバーの取り付け

【カバーの位置】

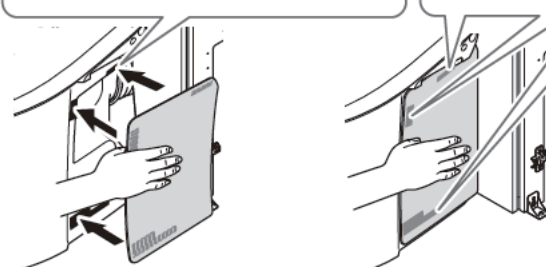


取り付けかた

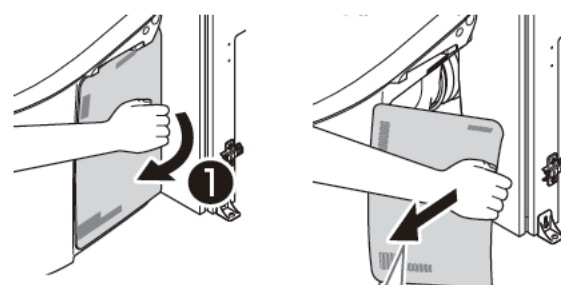
① サイドカバーの裏面突起部(図A)と便器側面(図B)の位置をあわせて取り付ける



② 面ファスナー部(3カ所)をしっかりと押さえ外れないことを確認する



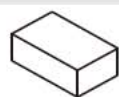
取り外しかた



② 後方から手前方向に引っ張る

10. 棚板

使用部材



コアキャビネット

コアキャビネット

底板セット



アングル材
(2個)



トラスタッピンねじ
4×40(2本)

棚板セット



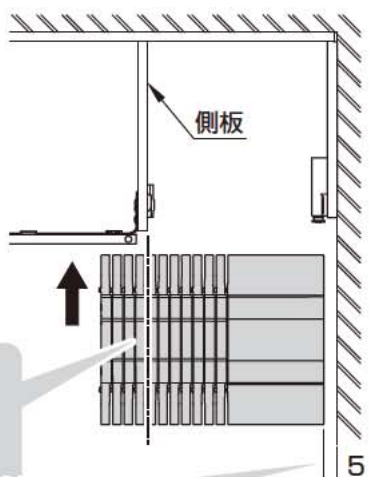
棚板
(2枚)



支持材
(2個)

1 棚板のカット

【上面図】

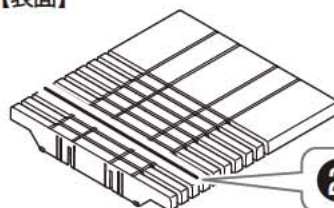


① けがき



壁から5mm程度すき間
を空けて側板端から一番
近い溝をけがく

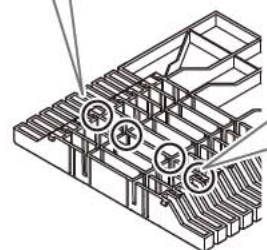
【表面】



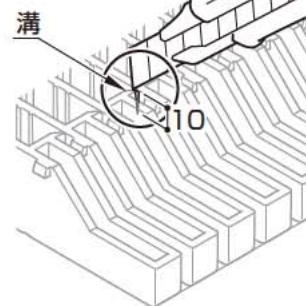
② カッターで2回程なぞる

【裏面】

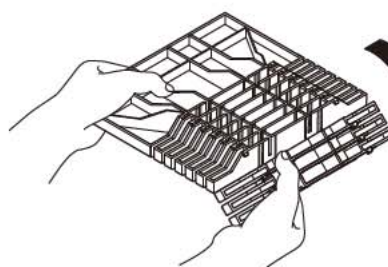
③ けがいた位置を
確認(4カ所)



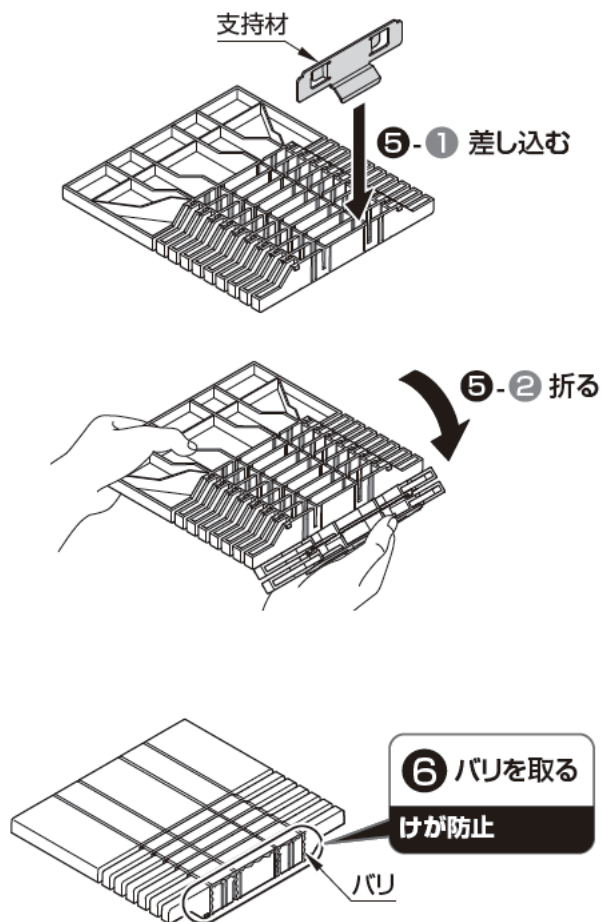
④ リブの溝にあわせて
切り込みを入れる
(4カ所)



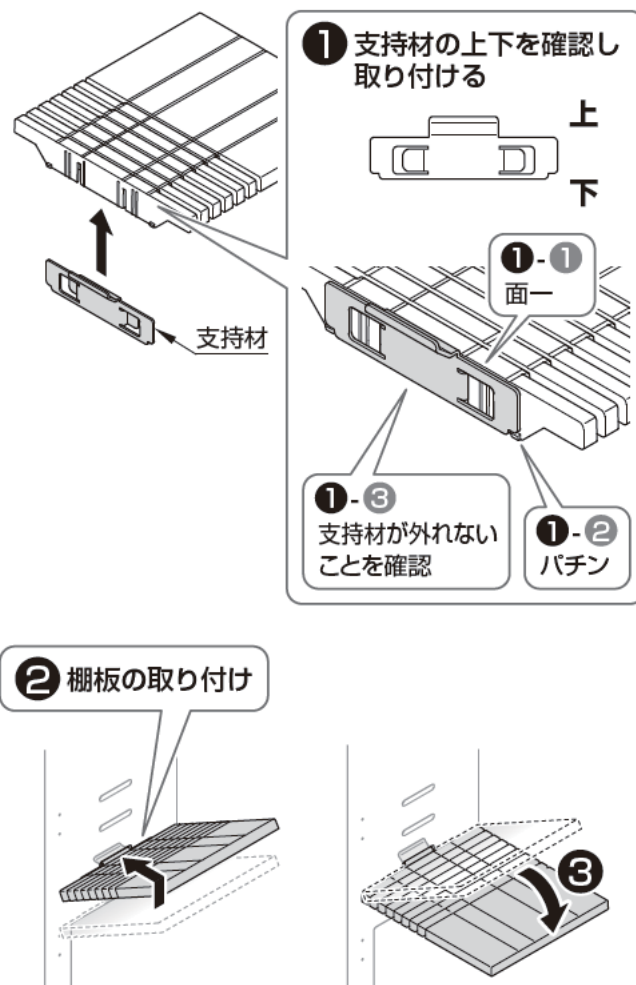
⑤ 折る



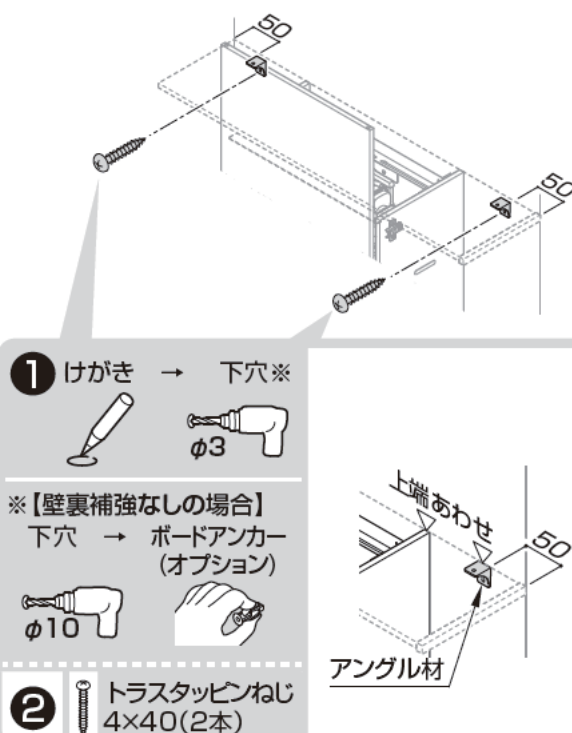
【棚板のカット寸法が小さく折りづらい場合】



2 棚板の取り付け

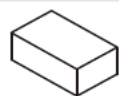


3 アングル材の取り付け



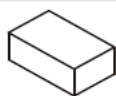
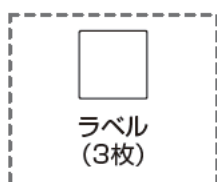
11. 扉

使用部材



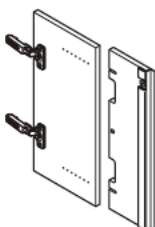
詰め合わせ箱

施工説明書



コアキャビネット

扉セット (手洗器設置側)



扉組品
(1セット)

扉セット (手洗器と反対側)



扉組品
(1セット)

※残り1本は18.仕上げで使用

1 扉組品の組み立て

① 測定



この部分には誤記があります。
訂正内容については、
冒頭の正誤表をご確認ください。

A-3



② 手締めで



トラスタッピンねじ
4×20 (2本)

本固定用(ここでは使用しない)
▶「18.仕上げ」

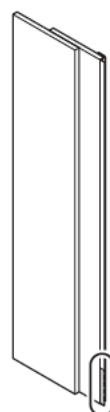
※図は扉セット (手洗器と反対側) の場合

幅木がある場合

③ カット



扉は開閉のため、床仕上げ面
から浮いているので切りすぎ
ないように注意すること



③-①

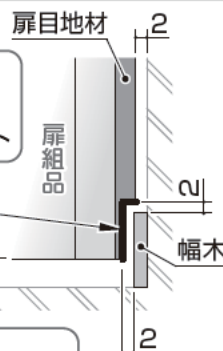
扉装着を想定して
幅木にあわせてカット

カット部

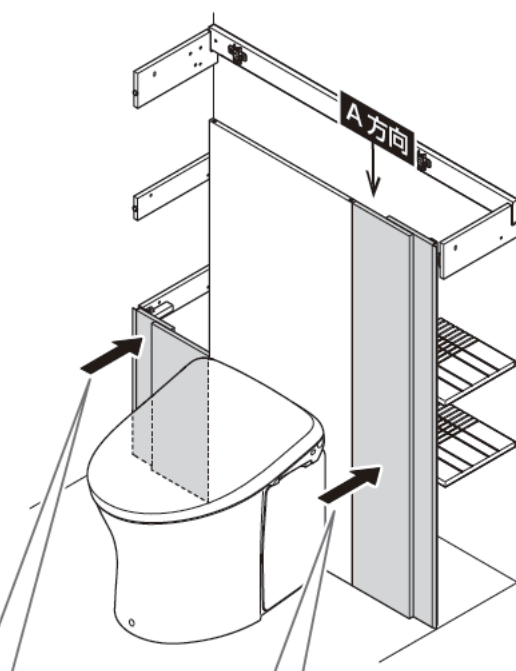
床仕上げ面

③-②

扉下端と床仕上げ面の
すき間(目安)



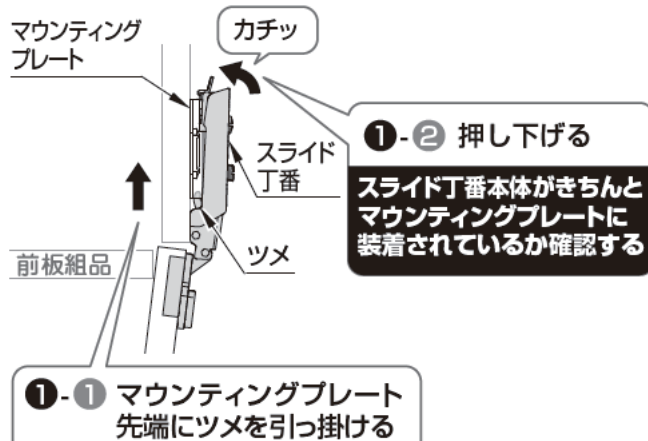
2 扉組品の取り付け



① コアキャビネットのスライド丁番に取り付け

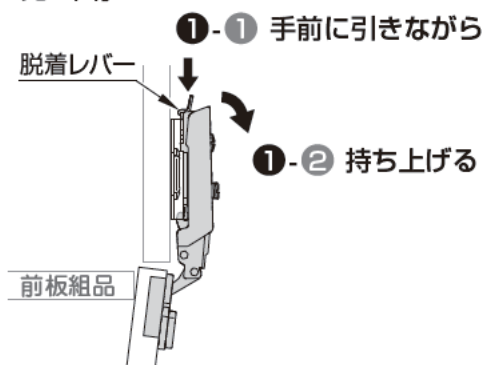
取り付けかた

【A方向から見た図】



取り外しかた

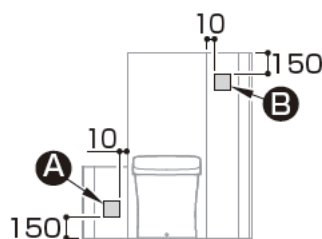
【A方向から見た図】



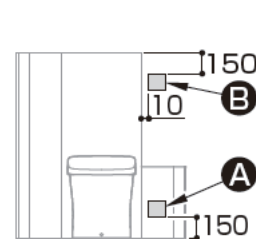
② ラベルをはり付ける

A	止水栓ラベル
B	便器洗浄ラベル
C	4VOCラベル

【止水栓が左にある場合】

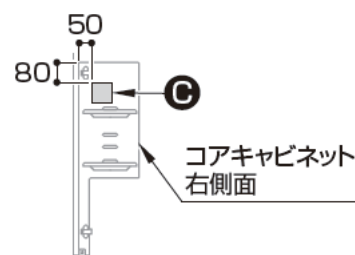


【止水栓が右にある場合】



はり付け位置(参考)

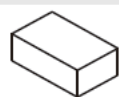
【右側面】



MEMO

12. 固定扉

使用部材



コアキャビネット

扉セット (手洗器設置側)

扉組品



扉
(1枚)

スライド丁番セット



スライド丁番
(2個)



丁番用スペーサー
(2個)



皿タッピンねじ
3.5×14(4本)

平板金・ねじセット



平板金
(1個)



トラスタッピンねじ
4×10(4本)

キャップセット



キャップ
(1個)



トラスタッピンねじ
4×8(2本)

キャップセット



キャップ
(1個)



トラスタッピンねじ
4×8(2本)

1 扉のカット

左勝手の場合

1 測定

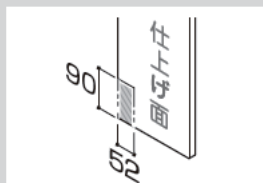


この部分には誤記があります。
訂正内容については、
冒頭の正誤表を
ご確認ください。

前板
組品



3 けがき → カット



2 カット



仕上り面を上
にしてカットすること
施工不良防止

右勝手の場合

1 測定

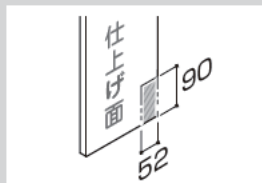


この部分には誤記
があります。
訂正内容については、
冒頭の正誤表を
ご確認ください。

組品



3 けがき → カット

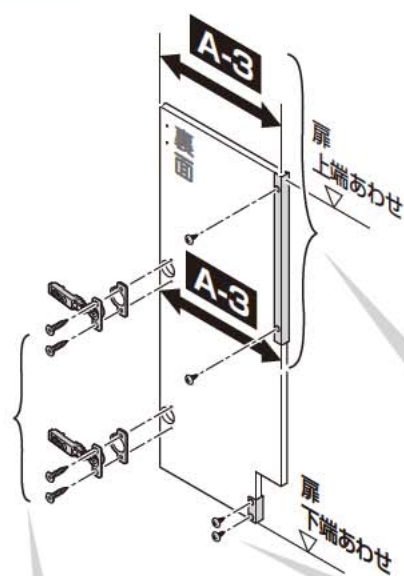


2 カット



仕上り面を上
にしてカットすること
施工不良防止

2 扉の組み立て



1 測定→手締めで



トラスタッピンねじ
4×8(各2本)

キャップ上下端を必ず
測定すること

【下面図】



2 手締めで



皿タッピンねじ
3.5×14(各2本)

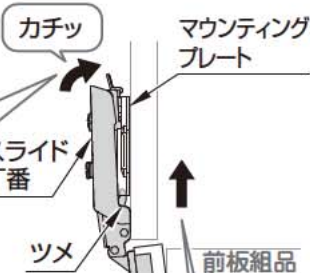
天板開閉部材セットに同梱されている
スライド丁番を使用しないこと
形は同じでもスペーサー有無が異なります。

取り付けかた

【A方向から見た図】

2 押し下げる

スライド丁番本体がきちんと
マウンティングプレートに
装着されているか確認する



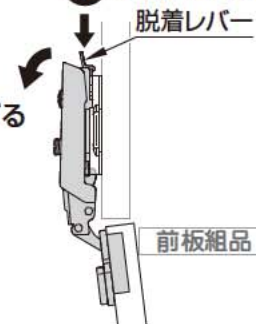
1 マウンティングプレート 先端にツメを引っ掛ける

取り外しかた

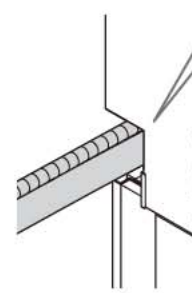
【A方向から見た図】

1 手前に引きながら 脱着レバー

2 持ち上げる

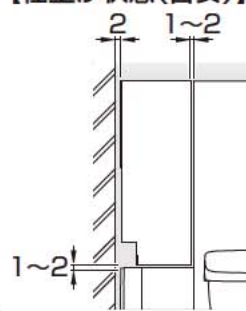


3 手洗器用排水ホース、 排水管組品を通す

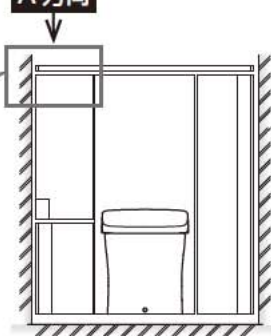


3 固定扉の取り付け

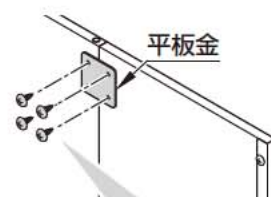
【仕上げ状態(目安)】



A方向



参照 P.97 扉の調整



4 手締めで



トラス
タッピンねじ
4×10(4本)